



一般国道274号 土幌道路 開通

一般国道 274 号は、札幌市から標茶町に至る延長約 320 km の幹線道路で、このうち「土幌道路」は、土幌町中音更から土幌町字土幌を結ぶ延長約 3.0 km の新ルートで、新たに土幌大橋を設置し、交通ネットワークの耐震性を確保するとともに、狭い道路幅員や直角交差点の解消を図り、道路の安全な通行を確保することを目的として、実施された事業です。

このたび、土幌道路が完成し、12月15日（土）正午に開通式を行いました。新ルートの開通により、安全で確実なネットワークが形成され、交通事故の減少や十勝地域における農作物等の物流の円滑化や安定性の向上に寄与するものと期待されています。



建設中の土幌大橋



完成し、渡り初めを迎えた土幌大橋



開通当日は、風の冷たい肌寒い天候でしたが、午前 10 時から記念式典がとり行われました。

会場では、主催者である小林土幌町長を始め、行政関係者、地元住民など、約 60 人が参列しました。



主催者挨拶する小林町長



来賓挨拶する大内部長

小林町長の挨拶に続き、来賓として出席した大内帯広開発建設部長は、「本日開通できたのは、地元の皆様を始め、関係者の方々のご支援、ご協力のたまもの。当部としては、今後も引き続き、地域と連携・協働しながら、効果的・効率的な社会資本整備や維持管理に努めていく所存。」と挨拶しました。

その後、テープカット、参列者の記念撮影が行われ、土幌大橋の「渡り初め」が行われました。

みな思い思いにこの開通を祝いました。



冷たい風が吹く中でのテープカット



参列者による渡り初めの様子



事業解説のため、パネルを展示